



6年植物のからだのはたらき
 じゃがいも袋栽培に挑戦!

令和3年度は「理科せんか?通信」と題して、理科の授業や、ロイロノートの活用方法などを通信に書いて、みなさんにお知らせしていました。アンケート等も入れると全60号を発行しました。令和4年度も「まかせなさいエンス」と理科専科通信を新たにスタートさせることにしました。南郷里小学校のHPにも不定期で掲載していました。また、5・6年生の教室にはカラーで掲示をしていただきました。今年度も、続けていこうと思いますので、多忙なお仕事の隙間にも、気が向いたときにでも、チラッとでも見ていただければと思います。理科は私に任せないさい!!と少し強気に言っちゃいましたが、分からないこともあります…。勉強します。教材研究します。日々研修と修養です。よろしくお願いいたします。

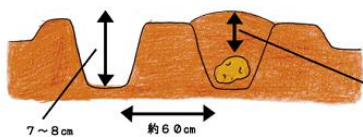
今年度第1号は、6年生の「植物のからだのはたらき」で、デンプンを調べます。6月の学習の準備を春にします。学年花壇では、実は3月に植えました。じゃがいもです。今回は、最近流行っているらしい、袋栽培にチャレンジしてみます。6年生の子どもたちの何人かと、一緒に種芋を植えました。職員室と1年生の教室の間にある「育ての泉」に設置しています。今後の成長ぶりを見てください。

じゃがいも袋栽培に挑戦!~inお日さまぽっかぽか育ての泉~



畑の準備

植え付け2週間前に苦土石灰をまき(1㎡あたり半握り)よく混ぜます。
 幅60cm、深さ7~8cmの畝を作ります。
 畝幅をたっぷりとりないと、風通しが悪くなり、病害虫が発生しやすくなります。



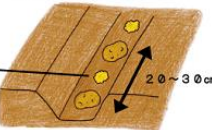
毒のみ種いもは切り分け 切口に草木灰を塗ります。



ケイアン1握り
 堆肥2握り
 切口を下にして置き
 3cmくらい覆土する

植え付け

種いもは20~30cm間隔に置き
 種いもにつかないように
 ケイアン1握り・堆肥2握りを
 間にまき、覆土します。



芽かき

草丈が10cm位になったら大さな芽を1~2本残し、あとはかきとります。(多くの芽を残すと収穫が落ちる為)
 つみとる時は、そのままつばと種いもも一緒に取ってしまうので、残す箇所を手で押さえ、かきとる芽を横に倒すようにして、引き抜きます。



土寄せ

つぼみが顔を出す頃、いもが地表に出ない様畝間の土を浅く耕し、株元にかけます。



収穫

6~8月ごろにいもを準備しないように掘り下げます。
 日陰で乾燥させてから暗いところで保存して下さい。



ジャガイモの種芋は、大きいものは切って、乾燥させてから植えます。芽を植え向きにして植えますが、逆さまにして植える方法もあるそうです。じゃがいもは種芋よりも上にできます。そのため、芽が出たら、肥料を巻きながら土寄せを2~3回ほど繰り返し行います。

6年生の実験には、葉っぱしか使わないので、芋の大きさや味は気にしませんが、おいしくできたら、わかばさんのカレー屋さんへ寄付します。